

11月17日 教育子ども委員会（さはしあこ委員・高橋ゆうすけ委員）

病児・病後児デイケア事業について請願審査 御園小学校の小規模校対策について質疑応答

11月17日の教育子ども委員会では、請願について報告と審査が1件ずつあり、その後に御園小学校の小規模校対策について報告と質疑応答が行われました。

3項目が保留、1項目が不採択

2015年の請願13号（下表）は、請願3項目が保留でしたが、請願者から取り下げ願いがあったため審査打ち切りに。同じ請願者から出された2016年の請願13号について審査が行われました。

請願では、①病児・病後児デイケアの利用料減免、②未実施の区での施設開設、③一時保育の拡充、④リ

フレッシュ預かり保育の拡充の4項目を要求。

高橋ゆうすけ議員は、4項目の現状を確認する質疑応答を行い、全て必要であり採択すべきと求めました。

請願審査では、①②③は引き続き検討すべきで保留に、④のリフレッシュ預かり保育は可能な範囲で実施しているものと不採択が提案されました。日本共産党は④の不採択に異議を唱えましたが、自民、民進、公明、減税の賛成により④は不採択になりました。①②③は保留に。

教育子ども委員会での請願審査の結果（2016年11月17日）

請願名（請願者）	請願項目	結果
新規請願 2016年請願13号 子供たちが健やかに育つために病児・病後児デイケア事業の拡充と一時保育事業の拡充を求める請願（北区保育団体連絡会）	①病児・病後児デイケア事業の利用料を第2子以降は減免すること。 ②病児・病後児デイケア事業の未実施の区及び支所管内の地域に、病児・病後児デイケア事業実施施設を開設すること。 ③一時保育事業を公立保育所のエリア支援保育所で実施すること。 ④公立保育所のリフレッシュ預かり保育事業を利用しやすいように拡充こと。	1～3項 保留 4項 不採択
保留請願 2015年請願13号 子供たちが健やかに育つために病児・病後児デイケア事業の拡充と一時保育事業の拡充を求める請願（北区保育団体連絡会）	①病児・病後児デイケア事業の利用料を第2子以降は減免すること。 ②病児・病後児デイケア事業の未実施の区及び支所管内の地域に、病児・病後児デイケア事業実施施設を開設すること。 ③一時保育事業を公立保育所のエリア支援保育所で実施すること。	審査打ち切り

小学校が中学校内に移転予定

請願審査の後、御園小学校の小規模校対策が議題に。名古屋市では、2011年度から2016年度までの6年間に、11学級以下の小学校44校に優先順位をつけて統合を目指す計画が進められています。2015年4月までに、8校が3校に統合されましたが、他は地元との話し合いが続けられています。

今回の御園小は、隣の名城小との統合が目指されていましたが、地元との協議の末、丸の内中への移転が進められることに。

さはしあこ議員は、小学校同士の統合が進まない場合は中学校との統合も選択肢に入ってくるのか質問。当局は、小学校同士が統合し、中学校の敷地に移ることはありえるが、御園小が丸の内中に移転するような事例は推奨しないと答えました。

計画は統合ありきで進めないように

高橋議員は、今回の移転には地域からの要望もあるので反対しない旨を述べつつ、給食設備や跡地利用などについての考え方を確認。他校の計画については、統合ありきで進めないよう求めました。

